



# 輝★動★力

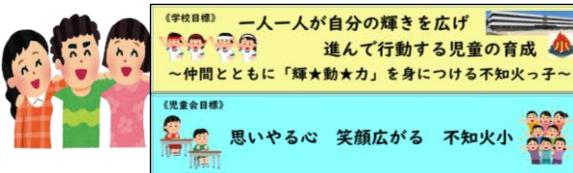
令和7年度  
第4号

文責：校長 寺田幸司

## 児童会目標決定！「思いやる心 笑顔広がる 不知火小」

今回、不知火小学校児童会が今年度の児童会目標を策定してくれました。ゴールの姿を思い描き、目標を定めることは、主体的な取り組みには外せない要素です。児童会の核となる「企画委員会」のメンバーが、この児童会目標に込められた思いを力強く語ってくれました。

今後、この子供たちの思いをしっかりと形にできるよう、子供たちの主体的な取組を学校全体で支えていきたいと思います。



児童会目標は、学校目標と一緒に、各教室に掲示しています。

相手のことを考える人が増えて、笑顔いっぱいの不知火小になってほしいという思いでつくりました。



## 身近なところから...「整える」大切さ！

この写真は、ある雨の日の5年1組の靴箱の様子です。それぞれの靴箱の中心に、きれいにかかとをそろえて収納してありました。長靴の子も、うまく倒しながら靴箱から飛び出させることなくきれいに入っています。何事にも落ち着いて考え、適切な行動をとるために「心を整える」ことが必要です。心を整える第一歩は、身近なところから（たとえば机の中やロッカーなど）整理整頓をすることも大切ではないでしょうか。

宇城市的平岡和徳教育長がテクニカルアドバイザーを務める県立大津高校サッカーチームの試合会場に足を運んだことがあります。大津高校サッカーチームの荷物置き場には、バックやシューズなど1cmもずれず、バックの肩かけ部分の置く位置まで同じところに整然と並べられていたことを鮮明に覚えています。そこに全国区の強豪校である本当の強さを感じたところでした。

「整える」大切さの意識が学校全体にも広がっていけばいいなと感じているところです。



## スポーツテスト実施！自分の体力を知ろう！

私の小学生の頃は、学校から帰るとすぐに近くの公園などに行ってボール遊びや缶けり、鬼ごっこなどを毎日日が暮れるまで遊んでいました。近年、ゲームやスマートフォンの普及等による遊びの変化や生活環境の変化で、子供たちの運動環境は大きく変わっています。今や、子供たちも、大人と同様に、意図的に運動の機会を設けながら、計画的に体力向上を図っていかなければならない時代になってきています。

県下の小・中学校では、年に一度、自分の体力を知る機会として「スポーツテスト（体力・運動能力テスト）」を実施しています。不知火小学校でも、先週から学校行事や体育の時間を使って、各学年でスポーツテストにチャレンジしています。今後、体力・運動能力テストの集計結果は、一人ひとりに配付し、併せて高めるべき体力や運動能力について確認していきます。

是非、お子さんと、お子さんの身体の成長の様子やこれからの生活での運動への取組方等について話題にされたり、時には汗びっしょりになるくらい親子で運動に挑戦したりされてはいかがでしょうか。



**<お知らせ>** 先週5年生が豊野少年自然の家にて集団宿泊訓練を実施しました。また、来週には6年生が長崎市へ修学旅行に行ってきます。2つの行事の様子については次号（第5号）の学校便りにてお知らせしたいと思います。